

平成 29 年度第 1 回
千葉県社会福祉審議会高齢者福祉・介護保険専門分科会
あんしんケアセンター等運営部会議事録

- 1 日 時 平成 29 年 5 月 23 日(火) 午後 7 時～午後 8 時 30 分
- 2 場 所 千葉中央コミュニティセンター 8 階千鳥・海鷗
- 3 出席者 (委 員) 畔上加代子、新井敏子、太田耕造、合江みゆき、坂本広人、砂川豊、太齋寛
中村龍一、西尾孝司、福留浩子、松崎泰子、綿貫登美子
(委員 14 名のうち 12 名出席) (敬称略)
(事務局) 高齢障害部長、高齢福祉課長、地域包括ケア推進課長、介護保険事業課長、
介護保険管理課長、保健師活動推進担当課長、地域包括ケア推進課長補佐、
介護保険事業課長補佐、他 7 名

4 議 題

- (1) 介護予防支援事業の委託について
- (2) 平成 28 年度あんしんケアセンター運営実績について
- (3) 地域密着型サービス事業所の指定等について (報告事項)
- (4) 平成 29 年度地域密着型サービス事業者の募集について (報告事項)
- (5) 【非公開】 地域密着型サービス事業所の廃止等について (報告事項)
- (6) 【非公開】 平成 28 年度地域密着型サービス事業者の公募選定事業者の辞退等
について (報告事項)
- (7) 【非公開】 千葉県あんしんケアセンター千城台の指定内容の変更について
(報告事項)
- (8) その他

5 議事の概要

議事に先立ち、会議の議題 (5) (6) (7) は非公開であることを確認した。

- (1) 介護予防支援事業の委託について
事務局より資料に基づき説明を行い、質疑応答を行った。
- (2) 平成 28 年度あんしんケアセンター運営実績について
事務局より資料に基づき説明を行い、質疑応答を行った。
- (3) 地域密着型サービス事業所の指定等について (報告事項)
事務局より資料に基づき説明を行い、質疑応答を行った。
- (4) 平成 29 年度地域密着型サービス事業者の募集について (報告事項)
事務局より資料に基づき説明を行い、質疑応答を行った。
- (5) 【非公開】 地域密着型サービス事業所の廃止等について (報告事項)
事務局より資料に基づき説明を行い、質疑応答を行った。
- (6) 【非公開】 平成 28 年度地域密着型サービス事業者の公募選定事業者の辞退等
について (報告事項)
事務局より資料に基づき説明を行い、質疑応答を行った。

(7) 【非公開】 千葉市あんしんケアセンター千城台の指定内容の変更について
(報告事項)

事務局より資料に基づき説明を行い、質疑応答を行った。

(8) その他

事務局より連絡事項を伝え、質疑応答を行った。

6 会議経過

	<p>議事に先立ち、事務局より会議は議題5、議題6、議題7が非公開であることを確認し、その後、部会長が議長となり議事を進行した。</p>
	<p>～議題1 公開議事～</p>
	<p>介護予防支援事業の委託について (富田地域包括ケア推進課長より、議題1 介護予防支援事業の委託について説明を行った)</p>
	<p>議題1についての質疑応答</p>
松崎部会長	<p>議題1に関しましてご意見等、ございませんでしょうか。</p>
	<p>(質問、意見等なし)</p>
松崎部会長	<p>それでは以上で、議題1を終わりたいと思います。</p>
	<p>～議題2 公開議事～</p>
	<p>平成28年度あんしんケアセンター運営実績について (富田地域包括ケア推進課長より、議題2 平成28年度あんしんケアセンター運営実績について説明を行った)</p>
	<p>議題2についての質疑応答</p>
松崎部会長	<p>議題2に関しまして、ご意見等ございませんでしょうか。</p>
畔上委員	<p>総合相談事業内容のうち、その他項目に関する内訳の別表において、「住居、転居に関すること」とあるが、例えば病院や施設に入るなど、今の住居では生活ができな</p>

富田地域包括ケア推進課長	<p>くなり、住居の一部を空室にする必要があったということでしょうか。</p> <p>施設等入所については別途項目への計上となる為、例えば大きな家で効率よく生活ができない、家賃が高いから動かざるを得ない等、住まいに関する様々な相談であると考えております。</p>
畔上委員	<p>今後、空き家問題が生じることが想定できることから、関連する数字となり得ると考え質問しました。</p>
富田地域包括ケア推進課長	<p>本市においても空き家対策には力を入れていくと担当部署も申しておりますので、今後、関係のある情報について提供させて頂けたらと考えております。</p>
松崎部会長	<p>私の住んでいる地域でも、最後まで、自分の家で自分らしく生活できるような地域支援になっていない例が昨年3件あり、そのうち2件が空き家となっております。</p>
松崎部会長	<p>他にご意見等ございませんでしょうか。</p>
福留委員	<p>地域ケア会議の件で、個別支援の中から地域の課題がわかり、地域課題が何かについての議論が深まり広がっていると聞かすが、進展あるあんしんケアセンターについて、例えば職種、地域性、周辺の人材資源など、特徴はあるのでしょうか。</p>
富田地域包括ケア推進課長	<p>あんしんケアセンターの力量による部分もあると思いますが、地域にどれほど入り込み、皆様方から頼りにされているかは、大きな要因であると考えますが、地域に入り込むように努めているセンターは多いと思っております。</p> <p>また、地域の側にも特徴があると考えており、地域で何とかしようという核となる人がいる場合は、話の進展が早いと考えます。民生委員・社協地区部会長・町内自治会長の方などが、地域における福祉推進の核となる方々と考えますが、兼任されている場合や、とても仲良くやっているところは、話の進展が早く、次はあれをやってみよう、これが足りないからこれを創出しようという展開がありますが、一方で反目し合っているような地域では、なかなか難しいのではないかと感じています。</p> <p>地域が仲良く、地域を安全安心にという機運が高いところが、あんしんケアセンター及び、地域ケア会議の発展に結びつきやすいと思っております。</p>
松崎部会長	<p>他にご意見等ございませんでしょうか。</p>
太齋委員	<p>相談実績から、ニーズや課題が増えてきていると思うが、相談がどう処理されたか、どこにつないだか、どういう対応を行ったかというような相談の結果を図るような数字はありますか。</p>

富田地域包括ケア推進課長	<p>数字では、整理できていないのが現状ですが、あんしんケアセンターの正しい評価につながり、新しい課題も見えてくるものであると思います。今後工夫していきたいと思っています。</p>
松崎部会長	<p>議題2に関しまして、その他ご意見等ございませんでしょうか。</p> <p>(質問、意見等なし)</p>
松崎部会長	<p>それでは以上で、議題2を終わりたいと思います。</p>
	<p align="center">～議題3 公開議事～</p> <p align="center">地域密着型サービス事業所の指定等について（報告事項）</p> <p>(清田介護保険事業課長より、議題3 地域密着型サービス事業所の指定等（報告事項）について説明を行った)</p> <p align="center">議題3についての質疑応答</p>
松崎部会長	<p>議題3に関しましてご意見等、ございませんでしょうか。</p>
西尾委員	<p>認知症対応型共同生活介護の退去時の原状回復費について、トラブルをよく耳にします。退去時には、国土交通省のルールが適用されるのかどうか、また、適用される場合、きちんと利用者の方々に周知されているのでしょうか。</p>
清田介護保険事業課長	<p>認知症対応型共同生活介護におきましては、敷金の中で原状回復の費用を負担するという形になっております。周知という点におきましても、同様に各事業所が行っていると認識しております。</p>
西尾委員	<p>事業者によって、原状回復という言葉の理解が異なっているようです。あまり汚れていないのに部屋の壁紙を全て取り替え、費用請求される事例や、国土交通省のルールでは日常生活の中で汚損したものは貸主側の負担と定められているにも関わらず、虫のフンのクリーニング代金も請求される事例等も聞きます。</p> <p>千葉市内に限ったことではありませんが、事業者には国土交通省のルールが正確に周知されていないことが考えられますので、指定更新の際など、事業者の皆様にお伝えいただければと思います。</p>
清田介護保険事業課長	<p>退去する際の費用負担が、利用者側に過度に不利になることはあってはならないと</p>

<p>松崎部会長</p>	<p>考えております。我々行政の立場からも、現状の把握を含め、費用の適正化については管理者の方のご意見も伺いながら、有効な周知の方法について検討していきたいと考えております。ありがとうございます。</p> <p>その他、ご意見等ございますでしょうか。</p> <p>(質問、意見等なし)</p>
<p>松崎部会長</p>	<p>それでは以上で、議題3を終わりたいと思います。</p> <p>～議題4 公開議事～</p> <p>平成29年度地域密着型サービス事業者の募集について（報告事項） (清田介護保険事業課長より、議題4 地域密着型サービス事業者の募集について（報告事項）説明を行った)</p> <p>議題4についての質疑応答</p>
<p>松崎部会長</p>	<p>議題4につきまして、ご質問等ございますでしょうか。</p> <p>(質問、意見等なし)</p>
<p>松崎部会長</p>	<p>それでは以上で、議題4を終わりたいと思います。</p> <p>～議題5 非公開議事～</p> <p>地域密着型サービス事業所の廃止等について（報告事項） ・・・非公開議事のため、発言内容も非公開・・・</p> <p>～議題6 非公開議事～</p> <p>平成28年度地域密着型サービス事業者の公募選定事業者の辞退等について（報告事項） ・・・非公開議事のため、発言内容も非公開・・・</p>

～議題7 非公開議事～

千葉市あんしんケアセンター千城台の指定内容の変更について（報告事項）

・・・非公開議事のため、発言内容も非公開・・・

～議題8 その他について～

事務局より、あんしんケアセンターの機能向上のための体制について説明する。

過去の本部会において進捗を報告させて頂いておりました、3区の保健福祉センターにおいて、あんしんケアセンターを直接的にバックアップする体制をとるというものです。本年4月から、花見川、稲毛、緑の3か所の保健福祉センターでこの体制をとっております。

職員の配置状況につきまして、緑区は4月1日から保健師、社会福祉士を人事異動により配置でき、あんしんケアセンター運営受託法人からも、主任介護支援専門員を迎え入れることができ、包括3職種がそろった状態で、スタートできました。

しかしながら稲毛区では、当初4月の時点で主任介護支援専門員が確保できないまま、2名でスタートしましたが、今月、あんしんケアセンター管理者経験のある方を迎え入れることができ、5月からは包括3職種3名での態勢が整っております。

花見川区では、社会福祉士と主任介護支援専門員が現在欠員となっており、保健師1名で業務にあたっている状況です。

このような状況において、4月の第1週には担当者を集め、基本的なあんしんケアセンターに関する知識や、支援体制として実施することなどについて、研修会を終日行いました。その後は、私どもの職員が各区に出向き、支援体制の担当職員と各あんしんケアセンター職員とで運営会議を開催して参りました。

その間には、各区の担当者はあんしんケアセンターを訪問するなど、個別の活動も行っております。

また、支援体制の担当者と当課職員で行う担当者会議は、毎月定例のものとして開催しておりますが、今月初旬に開催した会議においては、各区ともに、あんしんケアセンターが行う職種別会議や、ケース会議、多職種連携会議の打ち合わせ会など、各種の会合に出席して、職員が持ちかえてきたこと、感じたことなどが報告されたところでした。

具体的なケースとして、困難事案について、あんしんケアセンターから市の職員が相談を受け、市立病院と支援担当職員との間で、速やかな情報共有が行われた結果、暫定的なサービス導入につながったことなども報告されたところでした。

現状、保健師1名で担当することになっている花見川区においては、欠員分の事務分担も担う状況になっておりますが、あんしんケアセンターの会合にも出席するな

富田地域包括ケア推進課長

	<p>ど、早くも色々な問題意識、課題認識を持ちながら対応しているところです。</p> <p>いずれの区においても手探り状態ではありますが、統括保健師が各区を巡回して助言するなどのバックアップもあり、今後、目に見えるように実績を上げていきたいと考えております。</p> <p>この件については、折に触れ、部会で報告させて頂きたいと考えております。</p>
松崎部会長	生活支援コーディネーターはいつから12名体制になったのでしょうか。
富田地域包括ケア推進課長	昨年4月から各区2名の体制となっています。
松崎部会長	その点について、報告をお願いします。
富田地域包括ケア推進課長	<p>本市の場合はいろいろな議論がありましたが、6区それぞれで公募を行い、社会福祉法人、NPO法人などに担って頂く運びとなっております。</p> <p>おととしの10月に各区1名ずつ、4月からは各区さらに1名ずつという配置で、受託法人から適任者を推挙してもらい、市が任命し、活動してもらっている状況です。</p> <p>当初は、地域を回ってもらい、NPO法人等、いろいろな事業所が行っているサービス、提供しているサービスなどについて、直接現場に出向いてインタビューをする形で情報収集し、それをインターネット上の厚生労働省が管理しているホームページ上で掲載をしました。その他、最近では、いきいき活動マップという、区ごとに、どこにどのような活動があるかを落とし込んだ地図を作成しております。主に、住民の皆さんが自分も活動したいと思って頂けるように作成しているもので、地域のシニアリーダーなど、積極的に活動している方の位置図になります。</p> <p>現在は、生活支援サービスの提供情報を冊子にまとめたものを作成しておりますが、生活支援コーディネーターが、足で現地に赴いて色々なサービスの提供情報をつかんできた、その内容を落とししたものとなっております。</p> <p>地域に入って、地域活動を支援するときに、生活支援コーディネーターが非常に頑張っておんしんケアセンターや、社協のコミュニティソーシャルワーカーとも連携しながら、動いて下さるので、頼りになる存在であると考えております。</p> <p>また、当課とも定例会の場を持っているので、順次情報をつかんでおります。</p> <p>地域の社会的資源や様々な人的資源も、ここからわかってくるように思えますね。</p> <p>議題8についての質疑応答</p>
松崎部会長	<p>議題8に関しましてご意見等、ございませんでしょうか。</p> <p>(質問、意見等なし)</p>

松崎部会長

それでは以上で、議題8を終わりたいと思います。

～ 終 了 ～